

- 1 弥生時代に作られた銅剣や銅矛などの青銅器は、主に何という儀式の道具として発展した？  
 ① 狩猟 ② 祭祀 ③ 交易 ④ 農耕
- 2 57年に奴国の使者が訪れ、金印を授けたとされる後漢の皇帝を何という？  
 ① 桓靈 ② 文帝 ③ 光武帝 ④ 献帝
- 3 銅剣や銅矛が多く出土しており、銅鐸の主な出土地帯とは異なる特徴を持つ地域はどこ？  
 ① 中国地方 ② 近畿地方 ③ 東北地方 ④ 九州地方
- 4 弥生時代に大陸から伝わり、実用品ではなく主に祭祀の道具として使われた青銅器のうち、釣鐘のような形をしたものを何という？  
 ① 銅鐸 ② 銅矛 ③ 銅剣 ④ 鏡
- 5 銅鐸が主な役割として使われた、豊作を祈るなどの行事を何という？  
 ① 狩り ② 戦い ③ 交易 ④ 祭り
- 6 江戸時代に金印が発見されたと伝えられている、現在の福岡県にある島は何という？  
 ① 種子島 ② 壱岐 ③ 志賀島 ④ 対馬
- 7 弥生時代に祭礼の道具として用いられ、指導者の地位の高さを示す象徴となった釣鐘状の青銅器を何という？  
 ① 銅矛 ② 銅鐸 ③ 鏡 ④ 銅剣
- 8 弥生時代に大陸から伝わり、武器としてではなく、祭祀や儀式の際に用いられた青銅製の釣り鐘型の道具を何という？  
 ① 銅鐸 ② 銅剣 ③ 鏡 ④ 銅矛
- 9 弥生時代に北部九州を中心に多く出土している、中国から輸入された鏡を何という？  
 ① 三角縁神獣鏡 ② 漢鏡 ③ 小形仿製鏡 ④ 銅鐸
- 10 福岡県の志賀島で発見され、1世紀に中国の皇帝から日本の王に贈られたことを示す重要な遺物を何という？  
 ① 銅矛 ② 銅鏡 ③ 金印 ④ 銅鐸
- 11 金印が作られた紀元1世紀頃、地中海を中心に繁栄していた当時の巨大な帝国を何という？  
 ① パルティア ② クシャーナ朝 ③ マケドニア王国 ④ ローマ帝国
- 12 佐賀県に位置し、環濠集落の中でも大規模で、高床倉庫や物見やぐらが復元されていることで知られる遺跡は何という？  
 ① 吉野ヶ里遺跡 ② 唐古・鍵遺跡 ③ 登呂遺跡 ④ 菜畑遺跡
- 13 『後漢書』東夷伝などの歴史書において、弥生時代の日本列島に多数存在していたとされる政治的なまとまりを何という？  
 ① 倭国 ② 小国 ③ 邪馬台国 ④ 奴国
- 14 弥生時代、奴国の使者が金印を授かった、当時の中国の王朝を何という？  
 ① 隋 ② 魏 ③ 前漢 ④ 後漢
- 15 福岡県の志賀島で発見された金印を授けた、弥生時代の中国の王朝を何という？  
 ① 前漢 ② 西晋 ③ 後漢 ④ 魏



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

| 問  | 解説                                                                      | ▼ここで折る | 答え              | 言えた                      |
|----|-------------------------------------------------------------------------|--------|-----------------|--------------------------|
| 1  | 青銅器である銅剣や銅矛は、鋭い刃を持ちながらも実用には適さない繊細なものも多く、主に <u>祭祀</u> の場で神聖な道具として使われました。 |        | 2 <u>祭祀</u>     | <input type="checkbox"/> |
| 2  | <u>光武帝</u> は、57年に九州の奴国から訪れた使者に対し、朝貢の返礼として金印を授けました。                      |        | 3 <u>光武帝</u>    | <input type="checkbox"/> |
| 3  | 青銅器の中でも、銅剣・銅矛は九州北部を中心とする西日本に、銅鐸は近畿地方を中心に多く出土し、文化圏がはっきり分かれていました。         |        | 4 <u>九州地方</u>   | <input type="checkbox"/> |
| 4  | <u>銅鐸</u> は主に近畿地方を中心に多く出土しており、祭祀の道具として用いられました。                          |        | 1 <u>銅鐸</u>     | <input type="checkbox"/> |
| 5  | 銅鐸は、このような <u>祭り</u> の場で、神聖な音を出したり、掲げられたりすることで、人々を統率し豊作を祈るために使われました。     |        | 4 <u>祭り</u>     | <input type="checkbox"/> |
| 6  | 福岡県の <u>志賀島</u> で、農作業の最中に石の間から金印が発見されたと伝えられています。                        |        | 3 <u>志賀島</u>    | <input type="checkbox"/> |
| 7  | <u>銅鐸</u> は青銅製の釣鐘状の道具で、当初は小型でしたが、次第に大型化しました。                            |        | 2 <u>銅鐸</u>     | <input type="checkbox"/> |
| 8  | <u>銅鐸</u> は、主に近畿地方を中心に分布しており、弥生時代の村の共同体で行われる祭りや儀式に使われたと考えられています。        |        | 1 <u>銅鐸</u>     | <input type="checkbox"/> |
| 9  | <u>漢鏡</u> は、中国の漢王朝で鑄造された銅鏡で、高い鑄造技術による精巧な文様が特徴です。                        |        | 2 <u>漢鏡</u>     | <input type="checkbox"/> |
| 10 | 1784年、福岡県の志賀島で農夫によって発見されました。                                            |        | 3 <u>金印</u>     | <input type="checkbox"/> |
| 11 | <u>ローマ帝国</u> は、地中海沿岸の全域を支配下に置き、高度な法整備や道路網、水道技術などを有していました。               |        | 4 <u>ローマ帝国</u>  | <input type="checkbox"/> |
| 12 | <u>吉野ヶ里遺跡</u> は、周囲に深い堀（環濠）を巡らせ、外敵の侵入を防ぐ構造を持つ大規模な集落跡です。                  |        | 1 <u>吉野ヶ里遺跡</u> | <input type="checkbox"/> |
| 13 | 当時の日本は「百余りの <u>小国</u> 」に分かれていたと『後漢書』などに記されています。                         |        | 2 <u>小国</u>     | <input type="checkbox"/> |
| 14 | 57年、九州の奴国の使者が中国の王朝である <u>後漢</u> の皇帝を訪れ、朝貢を行いました。                        |        | 4 <u>後漢</u>     | <input type="checkbox"/> |
| 15 | 志賀島で発見された「漢委奴国王」と刻まれた金印は、1世紀頃、 <u>後漢</u> の光武帝が日本の使者に授けたものと考えられています。     |        | 3 <u>後漢</u>     | <input type="checkbox"/> |

言えなかった用語ノート